

読む人が楽しみ 書く人も楽しむ
とっておきの心の手帳

はる～は な～のみ～の かせ～
のさむさや～♪立春とはいえ寒い毎日
です。あたたかくしてお過ごし下さい。

こちら情報部
yon.ichi.hachi.

創刊昭和55年5月5日
第501号
【通巻502号】

発行所
よんいちほち
418こちら情報部
〒418-0063
富士宮市若の宮町140(きうちいんさつ内)
TEL (0544) 24-1515
E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

次号は 3月5日の発行です。
発行数10,550部

印刷所
株式会社 きうちいんさつ



堀水 俊英

周辺の世界 ① 垣間見た社会

暮れから正月にかけて、TV中心の生活になった。歌番組はレコード大賞、紅白歌合戦と恒例のものを見ていた。しかし、熱中が出来なかった。理由は、まず演歌が殆ど無かった。高齢な私にとって若者の歌の詩には、魅力を感じられないのだ。耳で聴くのが音楽だという意識が消えていった。画面には踊っているチームがいる。確かに上手いのは分かる。それが現代の歌だった。それに加えて民間放送にはCMがあるが、その時間の長さにも参った。歌以外にも気になる事があった。ニュースを見てみると毎日のように火事の報道が全国各地から伝わってきた。多く共通するのは、高齢者の方が被害にあつて居ることだった。現在の家族社会の一面を見ていよう。オミクロン株ならなかった。オミクロン株も、一月に入ると感染する人が増えていった。沖縄や、他県の基地から市中に感染

しているらしい。米軍に管理を依頼しても、反応は微々たるものであった。日本人が困っているのに、協力してくれない。これが日米の関係なのだ、改めて実感させられた。現代の日本の姿を、色々な視野から眺めていく必要を感じた暮れから正月になっていた。

望月 勝

きよんちゃんをつぶやき

愛した犬①メル

小学六年生のとき念願の犬を飼うこととなった。娘と二人でペットショップへ行き、一目惚れした犬がウエルシュコーギーのメス、後に「メル」と命名した。主人には事後承諾になってしまったが、メルを見たときには納得してくれた。目がビー玉のように綺麗で人懐っこく良い子だった。娘はとても可愛がり愛情深く育ててくれた。一度、乳腺の腫瘍を取り除く手術をしたが、十七才まで元気に過ごした。晩年には視力が弱くなり大分痩せてしまったが、食欲は旺盛だった。娘の後を追うように、三年後メルも旅立った。今頃天国で再会し楽しくお散歩していることだろう。

きよんちゃん

マンスリーエッセイ 339

恋は水色

昔よく耳にした『恋は水色』の1節がふと頭に浮かんで来た。元々はフランスの歌で、一九六〇年代後半に日本でも流行った歌である。何故この歌を急に思い出したのかと言うと、テレビでモロッコ特集をやっていた、かつて私がアメリカ留学中にルームシェアをしていたモロッコ人の友人がこの歌が大好きだったからである。ある日の事、彼がキッチンでモロッコ料理を作りながら、この歌をフランス語で歌い始めた。その瞬間に私の口からも同時に『青い空がお日様に溶ける。』と言う素敵な歌詞が飛び出てきた。彼は自分の大好きな歌を私が日本語で歌うのを興味深く聞いていた。そして最後に日本語でその歌を歌える様に日本語を学びたいと言いだした。(尤も、彼はアメリカに英語を勉強するため留学していたのだが。)この瞬間に私は『音楽に国境はない。』と言う至極当然な事を再確認した。

角田 猛夫

田貫湖ふれあい自然塾

主催プログラムのご案内

◆いつでもできるプログラムのご案内

探偵になって謎を解いたり、オリジナルの作品が作れます。(開館から15:30まで受け付け)

①たぬき湖などとき探偵事務所
②オリジナルマイバック作り
③木のペンダント作り ④ブンブンごま作り

随時実施中!

詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。
TEL (0544) 54-5410

これらのプログラムはホームページ上でも見ることができます。
<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

「本と子ども」 市民読書サポーター

柚野保育園に読み聞かせに行つた時に園長先生(二〇二一年度当時)から聞いたうれしい話です。

柚野保育園では、誕生日を迎える子に、園長先生が一对一で絵本を読んでやるというプレゼントをしているそうです。ある日、五歳のお誕生日を迎えた子がリクエストしたのは『番ねずみのヤカちゃん』という絵本でした。その子がいうには、小学生のお兄ちゃんが学校の読み聞かせの時に聞いて面白かったので買って帰って家にある本、とのことでした。園長先生の子どもさんもお兄ちゃんが好きで読んであげたことにはあつたようですが、読み聞かせたら二十分以上かかる長い絵本なので大丈夫かなと思つたようです。長い話でしたが、その子は最後までじっくり楽しんだそうです。

この絵本は小学校では二年生に読みました。これは、トドさんの家の壁と壁の隙間にひっそりと住むねずみの一家のお話。四匹の子ねずみのうちヤカちゃんはバカでかい声の持ち主で、トドさん夫婦に気づかれてしまふのですが、そのヤカちゃんのバカでかい声のおかげでトドさん宅に入り込んだ泥棒を捕まえることができました、というお話です。

小学校での読み聞かせの後の反省会のメモには、「二十五分かつた。学級文庫にあつて知つて居る子もいたが、読み聞かせてもらうのは楽しみが違ふようで、子どもたちは大いに楽しんだ。子どもから『ねずみのいない家はいいですか?』と聞かれた」とありました。

小学校の読み聞かせで聞いた絵本がおもしろかつた。その絵本を親御さんが買いそろえてくれた。その弟が保育園で、園長先生から誕生日プレゼントとして読み聞かせてもらった。という「ヤカちゃん」がっないでくれたうれしい出来事でした。

『番ねずみのヤカちゃん』
リチャード・ウィルバー 作
松岡 享子 訳 大社 玲子 絵
福音館書店

静岡県立朝霧野外活動センター

スケート一般開放

毎週日曜日はスケート一般開放を開催しています。事前予約制となっております。詳細はセンターHPをご確認ください。

電話 0544-52-0321 メール asagiri@camping.or.jp
詳細はHPより <http://asagiri.camping.or.jp/>

富士山の自然とのふれあい ⑩

「富士山世界文化遺産登録」⑤

登録後の環境と観光

このところ、富士山を中心にした観光プランの試行が盛んです。バスやタクシーを利用した朝霧高原や白糸方面への周遊促進事業だったり、新富士駅や富士宮駅からジャンボタクシーを1日10往復させたり、サイクルタクシーと称して自転車を荷台に乗せて乗客の機動性を高め広いエリアへの誘客をしたりしています。首都圏からも高速バスが割引料金でツアー客を呼び込む企画もあるようです。また、NHKの大河ドラマのゆかりの地ということで県のスタンプラリーと共に来宮の流れをも企画しています。同時に、浅間大社や白糸の滝での観光案内や市内の世界遺産構成資産・名所めぐり・宝永火口散歩・東海道自然歩道ウォーキングの案内に挑戦しようとするメンバーたちも組織化されています。このほかに、面白い試みですがマンホールカードを発行し愛好家の人たちにも人気で集客に一役かっています。このカードは富士宮市では現在3種類が発行されており、市役所、駅前観光案内所、寄って宮の3箇所配布されています。これからコロナ禍を乗り越え、継続的な取り組みが求められることとなりますが、これらの事業の展開には最前線で活動する人たちの地道な努力が欠かせません。この富士宮に新しい息吹を吹き込み、味付けをしてくれるメンバーたちに大きな期待を寄せたいと思います。

富士山自然科学研究所 大澤 能孝

花暦シリーズ501

ヒイラギ(柊)

学名 Osmanthus オスマンサス



庭に咲くパンジー・ビオラなどの草花を見ると気持ちが明るくなりますが、まだまだ冬のさなかです。この時期の行事といえば節分が代表されますが、この行事に欠かせない植物が今回紹介するヒイラギです。今では廃れておこなう家庭はほとんどないでしょうが、ヒイラギは葉に鋭い棘があり、家の玄関など飾っておくと鬼が目を突かれて退散するという「鬼の目突き」と言われる伝説で知られていた植物です。ヒイラギはモクセイ科に属する

常緑低木でその名前の由来は葉にあります。ヒイラギの葉は硬くて、葉の縁に鋭い棘を持ちますので、触るとひりひりと痛いという意味で「ひいらぐ」と呼ばれていたのが「ヒイラギ」となったと言われます。学名はギリシア語のOsme(香りという意味)とanthes(花という意味)から成り立っています。これは良い香りを放つ白い花から名付けられたと言われます。

マイ春夏秋冬 ⑬

花の季節に

まだ雪も残り、風も冷たさを感じますが、二月になると、草木も芽吹き、花の季節も近いと心がときめきます。「梅は咲いたか桜はまだかいな」なんて小唄もどきに口ずさんだりしています。ニューミュージックでも口ずさめれば良いのですが紅白歌合戦も知らない歌曲ばかりでは。花といえば、ある俳優さんが老人になって体力も気力も衰えてくることは仕方ないが嘆くばかりではなく、「老化」を「老花」と読み替えて若い時に開くことの出来なかつた花を咲かせましようと言っていました。身体は老いても感動する心と可能性を信じたいものです。花びらは散っても花は散らないともいわれます。花の根幹は揺るがないということですね。私もたいそうなことは出来ませんが、まずは好きなことをできるだけ長く続けていきたいと思っています。残念なことを少し書かせていただきます。愛猫の奈奈ちゃん(二十歳、雌)が天寿を全うして昨年の十二月に亡くなりました。こんなに悲しいこととは思っても写真もいっばいです。夫婦と奈奈ちゃんの老・老・老トリオで仲良く朗・朗・朗で今年も過ごす予定でしたが老・老になってしまいました。寂しいかぎりですが、奈奈ちゃんが天国で見守ってくれていること、元気をだして「老花人生」を過ごして行きたいと思っています。(杉の木)

レストラン デジャヴ

今月のおすすめ

「DEJA-VU BENTO」

レストラン デジャヴの人気メニューがお弁当になって登場!レストランの御馳走を、ご自宅でいかがですか?ご予約お待ちしております。



DEJA-VU弁当 1,100円～

※前日までのご予約にて承ります。
※個数が多い場合は、お早めのご連絡をお願いします。詳しくは、レストランデジャヴまでお問い合わせ下さい。

Restaurant DEJA-VU TEL 0544-24-1114

facebook



編集室

500号発行にたくさんの温かいメッセージを戴き、本当にありがとうございました♥♥♥
(ザ・おんな)

読者より お便りありがとう

読者より
こちら情報部へ
500号 おめでたいお祝い
当地の店を撮って 39年同
とて昔(おに)拝見して頂
私に送って 地域情報
満載!これに何に送る
お便りに大変なご
頭が下へ頂

今後
スワップ品
無理な
送って下さ
望みに
R. 1. 14

市内小泉 くにちゃん様より

アイラブクラシック

「ボレロ」ラヴェル作曲

バレエ音楽として作曲されたが、ジャンルに関係なく多くの音楽愛好家に愛されている「ボレロ」。同じリズムが最初から最後まで延々と繰り返され、さらに2つのメロディーが繰り返されるという独特な世界。そして徐々に音楽が大きくなっていくことから、世界一長いクレシェンドとも言われる作品である。

一定のリズムが心地よく、全てを忘れて曲に集中できる。さらに最後は大迫力で、気分は～爽快～!

ミルテ

十六市

16日(水) さくらステージ
・『ニジスタ』ラジオF生放送!! 11:00～
・「富士宮いいじゃん」ご用聞きとお届けカタログを配布しま～す。

にのみ市

3月の予告です

3月8日(火)『にしの市&富士宮いいじゃん』15:00～17:00頃
にしの市に駅前通り商店街の逸品販売サービス「富士宮いいじゃん」がやってきます!!生鮮食品・惣菜・弁当・スイーツ・雑貨・カフェメニュー・衣類…など、市内外の逸品販売をお楽しみください。

2月のピックアップ

富士宮文化会館 23-1237	富士ロゼシアター (0545)60-2500	沼津市民文化センター (055)932-6111	静岡市清水文化会館マリナート (054)353-8885	静岡グランシップ (054)289-9000
■全館 23日(水祝) 富士宮市国際交流フェスティバル ■展示室 19日(土)～20日(日) 富士山への手紙・絵コンクール 作品展示	■大ホール 13日(日) 岩崎宏美コンサート2022 開演17:30 6,500円 ■中ホール 10日(木) ふじ寄席 三遊亭白鳥 桃月庵白酒 二人会 開演18:30	■大ホール 27日(日) 沼津ジャズフェスティバル コンボやビッグバンドなど様々なジャズ仲間が沼津に集います。色々なスタイルのジャズに酔いしれてください! 開演12:30 全席指定1,500円 ■小ホール 23日(水祝) 沼津寄席 「桂雀々・柳家花緑 二人会」 開演①13:00 ②16:30 全席指定 一般3,600円 友の会3,300円	■大ホール 23日(水祝) 弥次喜多オパレッタ 江尻の宿 旅路の正夢 十返舎一九「東海道中膝栗毛」より 二幕七場 ①13:00開演 ②16:30開演 指定席 S席 4,500円 A席 3,000円	■6階交流ホール 11日(金祝) グランシップ・ヴァレンタイン・ジャズ・ライブakiko 一般4,500円 こども・学生1,000円 ■6階展示ギャラリー 11日(金祝)～3月6日(日) グランシップ高松宮妃のおひなさま展 入場無料 【予告】 ■中ホール・大地 NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト 野平一郎 静岡トリロジーIII「瞬間と永遠の歌」～ S席7,500円 A席6,500円 こども・学生1,000円